

令和5年度埼玉県立久喜図書館情報の探しかた講座

# 埼玉の人物を調べてみよう

久喜市教育委員会文化財保護課  
主任兼学芸員 松村 憲治

# 本日の講座の内容

- 1、図書資料での人物の調べかた
- 2、インターネット・オンラインデータベースでの人物の調べかた
- 3、埼玉の人物を調べる演習問題

# 1、図書資料での人物の調べかた

# 1 対象となる時代に応じた調べ方をする

① 古代・中世までの人物の調べかた  
図書館資料で調べる

② 江戸時代以降の人物の調べかた

図書館資料で調べる + (必要があれば)一次資料で調べる



古文書、古記録、地図、絵図、金石文、考古資料、民俗資料など

## 2 人物を調べる上でおさえておきたい情報

### ①名前

- ・改姓、改名、幼名、通称、諱(実名)、法名、雅号など

### ②出身地、活動場所

### ③生没年

### ④社会的立場、所属した組織・集団

### ⑤族縁関係

- ・近親者に著名人がいれば、その人との関係
- ・親子で名前を世襲している場合あり。注意を要する。

### ⑥活動内容

- ・いつ、どこで、何をしたのか。



埼玉県

埼玉県立浦和図書館広報誌 《調らべ 30号》

## 埼玉の人を調べる

～調べものに役立つ資料案内 (埼玉資料編⑧)～

編集・発行 埼玉県立浦和図書館

TEL048-829-2821

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

平成25年 3月29日発行

埼玉の人の出身地や経歴を調べたい。でも、一般の人名事典などに載っていない。どうしたらよいのだろう。そんな時、役にたつ人名事典や関係資料を埼玉資料室の資料からご紹介します。  
\*資料によって内容が異なることがありますので、複数の資料を調査することをお勧めします。

### 1 全般

- 『埼玉人物事典』(埼玉県 1998) 50音順 藩主・知事・県議員一覧などあり
- 『埼玉大百科事典 1～5巻』(埼玉新聞社 1974～1975) 50音順 5巻の巻末：埼玉県歴史年表、埼玉県市町村合併構造表
- 『埼玉県人物・人材情報』スト』1994～2011 (日外アソシエーツ1994～2010) 50音順
- 『埼玉県人物誌』上巻・中巻・下巻 (埼玉県立文化会館 1963～1965) 分野別
- 『埼玉人物小事典』(埼玉人物小事典刊行会 1963)
- 『埼玉人物小百科』(埼玉新聞社 1983) 分野別 索引あり
- 『彩の国偉人調査報告書』(埼玉県総合政策部文化振興課 2001)
- 『埼玉の女性 完全保存版』(サイシツ 2004) 50音順 索引あり

### 2 時代別

#### ＝中世＝

『中世武蔵人物列伝』(さきたま出版会 2006)

#### ＝近世＝

『入つくり風土記 1 1 埼玉 江戸時代』(豊山漁村文化協会 1995)

#### ＝～近代まで＝

- 『埼玉県人物誌』(歴史図書社 1976)
- 『関ノ州名譽誌』(明治堂書店 1926 大15) ※複製資料あり
- 『埼玉名家著述目録』(埼玉県立浦和図書館 1971)
- 『埼玉苗字辞典』第1巻～第4巻 (茂木和平 2004～2008)
- 『幕末維新埼玉人物列伝』(さきたま出版会 2008)

#### ＝近代＝

- 『関ノ州名士肖像録』(東江堂 1904 明37)、『埼玉県名士録』(明治写真協会 1914 大3) ※複製資料あり
- 『埼玉県名譽誌』(博学館 1915 大4) ※複製資料あり
- 『埼玉巻百人』(埼玉通信社 1917 大6)
- 『埼玉郷友誌 大正10年度』(埼玉郷友倶楽部 1920 大9) ※複製資料あり
- 『埼玉県名士鑑』(埼玉県名士鑑編纂会 1925 大14) ※複製資料あり
- 『自治団体の沿革』(埼玉県之部)『(東京都民新報社 1928 昭3)
- 『埼玉昭和名譽録』(中村義雄 1928 昭3)
- 『埼玉人物評論 第1輯』(埼玉評論社 1935 昭10)
- 『埼玉人物評論』(埼玉評論社 1936 昭11)
- 『埼玉県人名選』(埼玉県人会編 1938 昭13)
- 『埼玉県史』(埼玉県郷土史編輯所 1937 昭12)
- 『埼玉県史』(埼玉県郷土史編輯所 1939 昭14)
- 『埼玉県史 第7巻 近代』(埼玉県 1939 昭14)
- 『眞珠塔多額納税者議員互選人名簿』

大正14年6月1日現在調、昭和7年6月1日現在調、昭和15年10月14日現在調

昭和21年4月24日現在調

# 3 図書資料の調べかたの流れ

- 『都道府県別遺産家地主総覧 埼玉編』(日本図書センター 1988)  
『埼玉県地主名簿 埼玉県工場法適用工場一覧』『新編埼玉県史 資料編 21 (近代・現代3)』の付録  
**＝現代二**  
『埼玉年鑑』昭和32年版～昭和50年版  
『埼玉年鑑 人名録・企業総覧』1976～2005年版  
『埼玉年鑑 名簿編』2006年版～2008年版(以後休刊)

### 3 地域別

- 『埼玉県北足立郡公民必携名家鑑 全』(柴田勇之助 1897) ※複製資料あり  
『浦和の人物誌』(浦和市郷土文化会 1997)  
『大宮上尾人脈史』(泉民公論 1985)  
『与野人物誌』(与野市 1998)  
『金子人物誌』(入間市金子公民館 1970) ※現入間市  
『川越の人物誌』第1集～第3集(川越市教育委員会 1983～1994)  
『坂戸人物誌』第1集～第3集(坂戸市教育委員会 1980～1986)  
『飯能人物誌』(飯能人物誌編さん委員会 1970)  
『武州吉見の人物誌』正・続(吉見町 1999、2003)  
『熊谷人物事典』(日下部剛一郎/編著 国書刊行会 1982)  
『熊谷ゆかりの女性先覚者たち』(熊谷市立図書館 2000)  
『武州本庄宿ふるさと人物史 1』(本庄市 [1989])  
『本庄人物事典』(柴崎起三雄 2003)  
『岡部町人物誌』(山口律雄/著 博字堂 1995)  
『北武蔵人物散歩』(まつやま書房 2008)  
『行田を彩る人 市制施行六十周年記念』(人物新報社 2010)  
『20世紀の旗手群像 東武ゆみうりの紙面から』(東武ゆみうり新聞社 2001)  
『春日部の人物 文学・芸術・スポーツ編』(春日部市立中央図書館 2010)

### 4 分野別

- 『埼玉の100人 政治編』(埼玉グラフ 2002)  
『埼玉県議会歴代議員録』『埼玉県議会史 第6巻』(埼玉県議会 1966) 収録  
『埼玉を演出する男たち 政治編』(ゆくえつ 1980)  
『埼玉を演出する人たち 2』(埼玉情報社 2012)  
『埼玉の100人 経済編』(埼玉グラフ 2003)  
『埼玉県数学者人名小辞典』(野口泰助 1961) ※複製資料あり  
『埼玉の音楽家100人』(人物新報社 2007)  
『埼玉現代文学事典 増補改訂版』(埼玉県高等学校国語科教育研究会 1999)  
『埼玉短歌事典』(埼玉短歌事典刊行委員会事務局 2007)  
『埼玉俳諧人名辞典』(さきたま出版会 2003)

### 5 データベースで調べる

『MH-ORPLUS』 歴史上の人物から現在活躍する人物まで約32万人を収録する人物文献情報「WHO」や、人物事典などの情報を構造的に検索  
ることができるオンラインデータベースです。

『雑誌IIビジュアル』朝日新聞本紙(1985年以降)、埼玉県南部版(1988年6月以降)などに収録されている人物情報が全文検索できます。  
『ヨミダズ歴史館』随時新聞本紙(創刊号1874年以降)、埼玉版は(1998年10月以降)から記事の検索・閲覧及び人物検索ができます  
『埼玉人物文献索引』埼玉資料に収録されている「人物」の文献を検索できます。(約5,700件)



紹介した資料やデータベースについて、詳しくは埼玉資料室カウンターにお尋ねください。

・県立浦和図書館広報誌『調(しらべ)』 第30号

(<https://www.lib.pref.saitama.jp/reference/docs/shirabe30.pdf>) 掲載資料を基にした調べかたの例

全般的な情報

人名事(辞)典で調べる (「1全般」掲載資料)

記述がない or より詳細な情報が必要

時代別、地域別、分野別事(辞)典で調べる (「2時代別」~「4分野別」掲載資料)

自治体史で調べる

人物に関する分野の資料等で調べる

新聞記事 (「5データベースで調べる」掲載資料)

雑誌記事

関係分野史 『〇〇議会史』、『〇〇社史』など

具体的な情報

一次資料で調べる



# 4 自治体史の特徴

## ・自治体史で調べるメリット

- ①各自治体(都道府県・市区町村)の歴史をまとめた刊行物。各地域を代表する歴史上の人物に関する記述が見られる。活動地域が全国・全県規模より狭い地域の人物についての記述がみられる。
- ②各自治体で確認された一次資料に基づく記述が見られる。また、自治体史の「資料編」等に根拠資料を掲載している場合が多い。

## ・自治体史で調べる上での注意点

- ①歴史上の人物の各自治体との関係に関する記述を優先するため、人物の地域外での活動内容については、相対的に記述を省略している場合がある。
- ②古代・中世は資料全点掲載主義である一方、近世以降は代表的な資料のみ取捨選択して掲載している場合が多い。

### 例、『久喜市栗橋町史第四巻資料編二近世』

- ・掲載された近世の一次資料(古文書・古記録・絵図等)の点数は320点
- ・出所別での最多掲載資料は、131点掲載の中里村岡田家文書
- ・岡田家文書の総数は約2000点 → 岡田家文書のうち約1800点は未掲載

『久喜市栗橋町史 第2巻 通史編下』(久喜市教育委員会編 2014年)

p109～110「コラム⑤ 只見秀質」

→栗橋地区の近代学校教育に功績のあった人物としての記述。

### 出典資料

①只見秀質履歴書→埼玉県立文書館所蔵埼玉県行政文書明5124

②只見先生寿徳碑(久喜市栗橋中央コミュニティセンター敷地内)

→『栗橋町の石造物』(栗橋町教育委員会編 2002年)に碑文掲載

③「栗橋町郷土誌原稿全」(個人所蔵)

→『久喜市栗橋町史資料2 栗橋町郷土誌・静村郷土誌』(久喜市教育委員会編 2014年)に翻刻収録

④『埼玉教育雑誌』74号(1889年)

⑤『関八州名士肖像録』(内田安蔵編 東江堂 1904年)

※②～⑤の図書は埼玉県立図書館の所蔵あり

# 5 一次資料の調べかた

## ・一次資料の調査方法

①埼玉県立文書館 (<https://www.monjo.spec.ed.jp/>)

・県内各地の中世以降の古文書、近代以降の埼玉県の行政文書を所蔵・公開。

②博物館・図書館・公文書館等のインターネット上のデジタルアーカイブ等

・インターネット上で所蔵資料の画像データを公開している場合がある。

## ・一次資料の調査上の注意点

①自治体史等に掲載されている一次資料のうち、個人所有資料については、私有財産のため調査が難しい場合が多い。

博物館・図書館等の所有の場合でも、調査が可能という保証はない。

②一次資料の取り扱いには、汚破損のないよう慎重に扱う。

③資料の判読や内容解釈は調査者の責任となるため、博物館・図書館・公文書館等の職員に尋ねても回答してもらえない。

## 2、インターネット・オンラインデータベースでの人物の調べかた

# 1、デジタル化された図書資料・雑誌資料の探し方

- ①国立国会図書館デジタルコレクション(<https://dl.ndl.go.jp/ja/>)
  - ・国立国会図書館所蔵資料のうち、デジタル化された資料の検索・閲覧が可能。
  - ・資料によっては閲覧制限あり。
  
- ②国立公文書館デジタルアーカイブ(<https://www.archives.go.jp/>)
  - ・国の明治時代以降の歴史的公文書の目録検索で、一部資料はデジタル化され閲覧が可能。
  - ・江戸幕府から引き継がれた江戸時代の古文書・典籍についても同じ。
  
- ③そのほか図書館・博物館・公文書館等
  - ・各図書館・博物館・公文書館等で自館資料のデジタル化と公開が行われている。
  - ・令和4年改正(令和5年4月1日施行)の博物館法では、「博物館資料に係る電磁的記録を作成し、公開すること。」が博物館の事業として追加された。

## 2、学術論文の探し方

- 県立図書館「埼玉関係雑誌記事索引データベース」
- 国立情報学研究所「Cinii」(<https://cir.nii.ac.jp/>)
- 科学技術振興機構「J-STAGE」(<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja/>)
- 国立国会図書館「NDL－OPAC 雑誌記事検索」(<https://www.ndl.go.jp/>)

※論文そのものがデジタル化され閲覧可能な場合あり。

### 3、新聞記事の探し方

県立図書館の以下のデータベースで、明治時代以降の新聞記事検索が可能。  
※データベースの収録対象としていない時期は、マイクロフィルム版で手作業で内容を確認する必要あり。

朝日新聞 聞蔵IIビジュアル

読売新聞 ヨミダス歴史館

毎日新聞 毎索

埼玉新聞 埼玉新聞記事見出し索引データベース

東京大学大学院法学政治学研究科附属近代日本法政史料センター

(<http://www.meiji.j.u-tokyo.ac.jp/>)

・明治新聞雑誌文庫で近代の新聞資料所蔵

ご清聴ありがとうございました。